



平成 24 年 12 月 28 日 第 2 卷(第 38 号)

発行： 東京都新宿区住吉町 8-20 四谷チンゴビル 2F

災害対策本部 TEL (03)3351-5038

FAX (03)5366-1058

mail: dsstsw@jaswhs.or.jp

## \*\*\* 目 次

1. 現地支援活動報告
2. 現地感想文
3. 現地災害対策本部会議議事録
4. 災害対策本部からのお知らせ
5. 事務所感想文



現地スタッフと、RCI（石巻医療圏 健康・生活復興協議会）  
の方々との夕食風景。

— 現地石巻 photo —

## \*\*\* 1. 現地支援活動報告

活動期間:2012年12月6日~12月8日

井田 茂樹 (神奈川県 国立病院機構神奈川病院)

今回は2回目の参加になりますが、アセスメントにおいて「拒否心配」とされた方へのフォロー訪問を中心に行いました。

訪問してみて、なるほど「拒否心配」というのには理由があると感じました。あまり積極的に語られないものの、障害をお持ちの方や介護が必要な方、精神疾患ある方、引きこもりがちな方、生活状況が変わってしまって孤立がちな方たちがいらっしゃいました。どのように声をかけて、玄関を開けてもらうか、関係を少しでも作ることができるか、情報をどれだけ得られるかということを特に意識して関わらせていただきました。幸い在宅だった方には、皆さんお会いして話を聞くことができました。心配な要素はあるものの、その家族なりのやり方ですと取り組んでこられて、困った時に相談できる機関とつながっている方もいらっしゃいましたが、中にはこれからも継続して関わる必要があるなど感じた方もいらっしゃいました。私は短期間での関わりになってしまいますので、今後のことを現地スタッフ、これから来られる協力員の方にお願ひせざるを得ず、「支援のバトン」という意味を感じました。中途半端で申し訳ないですが、どうぞよろしくお願ひいたします。

12月7日の夕方、ちょうどサポートセンターにいたときに、地震があり津波警報が発令されました。長く続く地震に、地元のスタッフが「怖い」といっておびえ、その後にTVのアナウンサーが連呼する「1年前を思い出して！逃げて！立ち止まらないで！」の声に騒然となり、緊張感が高まりました。私自身はどうしたらいいのかとぼんやり考えていましたが、地元スタッフのまるでフラッシュバックのような様相を目の当たりにして、これでは心が安まらないなと思いました。たとえ被害がないような地震や津波であっても、2度と起きて欲しくないとの底から願っています。

### <参加を検討している方へのメッセージ>

1度参加してみると、また来たいと思いのではないかと思ひます。心優しくて温かい石巻の方たちにたくさん出会えます。美味しいものもたくさんあります。でも、まず来てみないことには始まりません。ぜひ、ご参加を。

活動期間:2012年12月3日~12月6日  
中本 典子 (高知県 いの町立国民健康保険仁淀病院)

短期間の参加で、自分にはいったいどんなことができるのだろうか……。そんなことを思いながら現地に到着。いざ参加してみると、あっという間の4日間でした。

期間中は1期・2期調査の方の電話・訪問フォローや、仮設住宅にも同行させていただきました。個別の面接～地域の関係機関の方々との連携等、現地活動はソーシャルワーカーの業務が凝縮されているということ強く実感いたしました。また、経過記録には今まで関わったソーシャルワーカーの記録がつづられており、まさに『支援のバトン』だと感じました。そして、精神的な面では、まだまだこれから介入の継続を必要とする方々もいるということを知りました。

滞在中には、地元病院や活動をともにした全国各地のソーシャルワーカーとの出会いにめぐまれ、たくさんの刺激と高知に戻ってから頑張る力をいただきました。

次は南海トラフ地震と言われています。今回の経験を地元でも活かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

#### <参加を検討している方へのメッセージ>

迷っているなら、思い切って参加してみてください。きっと何かできることがあります。現地に行けばわかること、感じること、得るもの……があると思います。



朝、事務所近くの貞山堀。水面も凍る季節！

## \*\*\* 2. 現地感想文

\*\*\* 12/13 久保木 美由紀 (現地担当)

今週末にクリスマスイベント「歌っこ広場」を RCI で企画しています。  
独居の方々を中心に声掛けを行っています。  
みなさんが楽しんでもらえ、それぞれが繋がれる会になると良いと思います。

\*\*\* 12/14 依光 則子 (現地担当)

昨日・今日は、在宅独居の方々向けに「歌っこ広場」が催されました。  
昨年 RCI では年末年始、独居のお宅に調査員がそれぞれ再訪問したそうですが、今年  
は近隣の公民館等を集まって頂いて、一緒に歌ったり話したり。  
孤立の恐れある方には、元いた地域を離れて住む借上住宅(みなし仮設)の方も多く、こ  
れをきっかけに、新しい交流が生まれ生きる支えになればと願いをこめて。  
実際クリスマスの楽しい会となり、「次はいつ？」との住民のお声も。  
どんな形であれぜひ継続となればと思います。

※RCI・・・石巻医療圏 健康・生活復興協議会



「歌っこ広場」の様子①  
— 現地石巻 photo —

## \*\*\* 3. 第 11 回災害対策本部会議 議事録

**実施日** 2012 年 12 月 16 日(日) 10:30~

**出席** 佐原・笹岡・坪田・武山・久保木・山田・梅崎・篠原・東・富永・佐藤・金子・三輪  
(敬称略・順不同)

**欠席** 飯島

### 1. 災害対策本部 事業全体について

#### (1)財政面

- 災害支援事業 収支月次推移表(資料参照)
- 「赤い羽根 第 9 回助成決定にあたって」(資料参照)

#### (2)人事

##### ●職員

**【現地】** 責任者:久保木美由紀  
依光則子(~平成 25 年 3 月 31 日)  
富永千晶(平成 25 年 1 月 15 日~)  
\*鈴木亜希子(平成 25 年 4 月~予定)

**【事務所】** 金子小夜子(11 月 30 日~)  
三輪清子(1 月 20 日退職、1 月中は週 1 回の勤務)

##### ●協力員

**【現地】**

- ・今後は一日あたり上限 2~3 名。
- ・期間は原則として移動を含まず中 3 日以上(特に初回参加者は 3 日以上)
- ・リピーターか新規かは問わない  
→協力員に即戦力としての活動をお願いするため、マニュアル・オリエンテーション資料の整備・作成、協力員への事前周知(HP へのアップ)・郵送等の工夫を行う。

- \*1 月~3 月までは、(11 月の)孤立抽出で抽出された 110 ケースの訪問をお願いする予定。
- \*4 月以降も協力員は募っていく。

**【事務所】** 月~金 10 時~17 時

##### ●本部メンバーの現地入り予定

(3)今後の災害対策本部の平成 25 年度体制について

- 対策本部会議自体は続けていくが、3 年目を迎えるにあたり、災害対策本部の名前と枠組みを変えていく。
- 委員会方式で、理事の中で災害に関わる担当を決める。
- 委員会の中身としては、石巻支援チーム、研究を進めていくチームの 2 本柱(事業部と研究部)。
- 理事ではない方の委員長を笹岡に願います。

(4)災害ソーシャルワークの研修プログラム開発研究部会について

- 来年の 5 月～6 月頃に「避難所におけるソーシャルワーク支援」にテーマを絞り、研修会を実施。

(5)災害ソーシャルワークの整理と確立のためのプロジェクト(仮)の話し合いで話されたこと

- 特に、この災害支援の 2 年間の調査、総括が必要。
- 学会への発表。

(6)「東日本大震災における被災者支援の問題点提出」について

- 夏ごろ提出した資料が確認(加筆・修正)のため戻ってきた。  
→ 日本医療社会福祉協会のみ抜粋した資料を確認。

(7)日本医療社会福祉協会全国大会での発表について

- 自主企画(1 月 10 日必着); 災害支援の協力者、活動に興味がある人に集まってもらう。
- 中心的メンバー; 東、篠原、佐藤

(8)「医療ソーシャルワーカーの支援のバトン II」について

- 本日(12/16)打ち合わせ予定。

(9)寒中見舞い

- 手続き致しました。

## 2. 事務所支援活動

### ● 広報

#### ① 災害支援ニュース

- ・災害支援ニュースを担当してくれる県を募集しているが応募は無い。

#### ② Facebook(「いいね！」)・・・94回(前回会議時 85回から少し増加)

#### ③ 書籍販売;東日本大震災 医療ソーシャルワーカーの支援のバトン 1』

※(12/14 現在)在庫 2063冊 (販売 650冊・寄贈 288冊)

※Amazon へのアップについて

※ISBN の取得について →現在手続き中

#### 【活動者からの意見】

現地担当員が不足しているように感じました。個別対応+コミュニティの再編に向けて、今後はより長期滞在の担当員が必要なのではないかと思います。特にコミュニティの再編は交代での対応に限界を感じます。現地担当員の負担が減るような体制が必要かと思ひます。難しいと思ひますし、本来そこまでするものかどうかわかりませんが・・・。

(11/20-22 活動参加)

## 3. 現地支援活動

### ● 月報・市報告書(資料参照)

#### ○「10月」「11月」の目立った動き

- ・渡波地区のフォロー分析、孤立抽出を行った。
- ・震災前から問題だった事が、ここにきて表面化してきた(いじめ、不登校の問題など)。…ほとんどを担当の先生が対応しているため、担任の先生如何によって対応が異なる。
- ・11月28日事例検討会を実施。好評。→次回は1月に開催する予定。

### ● その他

#### ○ 仮設の支援について

#### ○ 石巻支援の目的について

- ・地域への医療ソーシャルワーカーの認知。地域の病院への医療ソーシャルワーカー参入の確保。

## 4. 次回予定

- 1月の予定:1月26日(土)18:00～

## \*\*\*4. 災害対策本部からのお知らせ

### 【1.協力員募集】

#### \*\*\*現 地

現在、1日あたり上限2~3名で募集しております。

中3日以上・なるべく平日の活動が理想的ですが、具体的な日程については、災害対策本部までお気軽にご相談ください。

\*\*\*1月はまだ空いております。ご都合の付く方、ご協力をお待ちしております！

#### \*\*\*事務所

引き続き募集しております。

平日のみの活動ですが1~2ヶ月に1回でも構いません。ご協力をお願い致します。

### 【2.災害対策本部会議】

今回は12月16日(日)に実施いたしました。

次回は、25年1月26日(土)18:00~ 協会事務所にて開催いたします。

### 【3.書籍販売】

『東日本大震災医療ソーシャルワーカーの支援のバトン 1』の販売を行っています。

発災から昨年9月30日までの石巻・仙台・大槌町・事務所・災害対策本部の活動の記録をまとめました。

ぜひご覧になってください。尚、売上金の全額を皆様からの寄付として、本活動の資金に充てさせていただきます。

※ご注文は注文用紙で承ります。



\*\*\*注文用紙はホームページからダウンロードできます。

[http://www.jaswhs.or.jp/date/publishing\\_detail.php?@DB\\_ID@=45](http://www.jaswhs.or.jp/date/publishing_detail.php?@DB_ID@=45)



## 【4.facebook】



facebook でも情報をお伝えしています。現地や災害対策本部の日々の様子をお伝えしています。応援よろしくお願いたします。

\*\*\* URL

<http://ja-jp.facebook.com/pages/公社日本医療社会福祉協会-災害対策本部/156327867812970>

## 【5.YouTube】

現地での災害支援活動の様子を前事務所担当の一原さんがVTRにまとめて下さいました。YouTube にアップしましたので、是非ご覧ください。「医療ソーシャルワーカー災害支援」で検索すると見つかります。



\*\*\* URL

<http://www.youtube.com/watch?v=vn34I9h5rJ4&feature=youtu.be>

## 【6.現地・事務所職員募集】

災害対策本部では現地・事務所職員を随時募集しています。  
災害支援に関心のある方からのご応募をお待ちしております。  
または周りでご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

### \*\*\*①現地常駐者(短期契約職員)

- 就業場所:宮城県石巻市大街道北
- 就業時間:9~17時  
※業務の関係で残業あり。
- 休日:土曜・日曜・祝日・年末年始
- 基本給 250,000 円/月
- 通勤費実費支給
- 社会保険加入
- 医療ソーシャルワーカー業務経験必須
- 長期の方優遇。月単位でも応相談。

### \*\*\*②災害対策本部事務所担当(パート職員)

- 就業場所:協会事務局内
- 就業時間:週3日程度 10~17時  
※業務の関係で残業あり。  
※頻度・時間は応相談。
- 休日:土曜・日曜・祝日・年末年始
- 時給 900 円~ 通勤費は実費支給
- 経験不問。医療ソーシャルワーカー業務経験者優遇

ご応募の方は下記宛に履歴書をお送りください。面接にて決定させていただきます。  
または災害対策本部までお気軽にお問い合わせください。

### \*\*\*お問い合わせ

住所: 〒162-0065 東京都新宿区住吉町 8-20 四谷チンゴビル  
電話: 03-5366-1057  
担当: 笹岡・中川

## \*\*\* 5. 事務所感想文

\*\*\* 12/21 竹内 勇治（群馬県 前橋市地域包括支援センター西部）

今日は、自分の誕生日と事務所ボランティアが重なりましたが、少しでも被災地のために協力できて良かったです。

金子さん、本部事務所を今後ともよろしくお願い致します。

今日はどうもありがとうございました。

\*\*\* 12/25 金子 小夜子（災害対策本部事務所）

本日は一人で業務を担当しました。

なかなか思うように運びませんでした。もう少しスムーズにしたいと思います。

東日本大震災 MSW 災害支援ニュース  
平成 24 年 12 月 28 日 第 2 卷 38 号  
作 成 群馬県医療ソーシャルワーカー協会



上毛カルタ：㊦かりは古し 貫前神社

（群馬県富岡市）